



和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725（41）1551

和泉市議会ホームページアドレス：<http://gikai02.kaigiroku.jp/izumi/index.html> E-mail：gikai@city.izumi.osaka.jp

議会の新役員を選出

議長に 友田 博文 議員
副議長に 吉川 茂樹 議員



吉川副議長



友田議長

就任のごあいさつ

さて、現在わが国を取り巻く社会・経済情勢は非常に厳しいものがあります。本市においても、財政の健全化を図りながら、少子・高齢化社会や情報化社会の進展などに

このたび私たちは、第五十三代市議会議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄と感謝いたしております。

今後とも、市民皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

存であります。

市民の皆様方には、平素より本市議会に對しまして、深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

確に取り組み、市民の視点にたつた市政運営を図る必要があります。

平成18年第3回定例会が9月15日から10月6日までの22日間の会期で開催されました。

なお、平成17年度の各会計決算認定については決算審査特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。審査の内容等は次号でお知らせいたします。

第3回定例会

正副議長をはじめ各委員会委員、一部事務組合議会議員などの選挙・選任が行われました。

議会を選出監査委員に

小野林治三夫議員

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査します。



小野林監査委員

議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載



横山 勝



山本 秀明



早乙女 実



○大橋 涼子



◎柏 富久蔵



浜田 千秋



金児 和子



友田 博文



着本 直幸

主な所管事項

- 秘書・特定課題に関する事
- 人事及び給与に関する事
- 文書管理、統計及び防災に関する事
- 工事の入札、物品の管理に関する事
- 市の総合企画、施策推進に関する事
- 男女共同参画社会の推進に関する事
- 情報政策に関する事
- 自治振興及び広報に関する事
- 市の財政に関する事
- 市税に関する事
- 人権啓発、国際交流に関する事
- 消防に関する事
- 選挙及び財務事務監査に関する事
- 幼稚園、小・中学校に関する事
- 生涯学習、文化財の保護に関する事

総務文教委員会



服部 敏男



田代 一男



原 重樹



○岡 博子



◎須藤洋之進



逢野 博之



吉川 茂樹



森 悦造



若浜記久男

主な所管事項

- 商工振興及び観光に関する事
- 労働政策に関する事
- 農業振興、農用地整備事業に関する事
- コスモポリス事業の推進に関する事
- JR和泉府中駅前再開発に関する事
- 公園及び緑化に関する事
- 都市計画に関する事
- 建築指導に関する事
- 市営住宅に関する事
- 用地取得に関する事
- 交通政策及び河川に関する事
- 道路、橋梁等の管理に関する事
- 里道、水路に関する事
- 下水道に関する事

産業建設委員会



赤阪 和見



小野林治三夫



矢竹 輝久



○飯塚 省二



◎西口 秀光



辻本 孔久



原口 裕見



小林 昌子

主な所管事項

- 戸籍及び住民基本台帳に関する事
- 国民健康保険及び国民年金に関する事
- 環境保全及び墓地、火葬場に関する事
- ゴミ減量及びし尿処理に関する事
- 保健衛生、健康づくりに関する事
- 子育て支援、保育所に関する事
- 高齢者・障害者福祉に関する事
- 生活保護に関する事
- 介護保険に関する事
- 市立病院に関する事
- 水道事業に関する事

決算審査特別委員会の設置

9月29日の本会議において、平成17年度一般会計、6特別会計及び2企業会計の決算認定が上程されましたが、慎重な審査に付するため決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

この審査の結果は、次の第4回定例会で報告されます。

◎は委員長 ○は副委員長

- ◎ 横山 勝
- 着本 直幸
- 岡 博子
- 矢竹 輝久
- 田代 一男
- 小野林治三夫
- 服部 敏男
- 赤阪 和見
- 飯塚 省二
- 逢野 博之
- 若浜記久男
- 小林 昌子
- 大橋 涼子

人事案件

今定例会では、次の方々の選任に同意しました。

- ◆監査委員
阪 広久氏(大阪市阿倍野区旭町2丁目)
- ◆公平委員会委員
平松 好弘氏(伯太町四丁目)

議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し意見調整を図る

- ◎着本 直幸 ○服部 敏男 矢竹 輝久 原 重樹
- 田代 一男 横山 勝 金児 和子 辻本 孔久
- 逢野 博之 西口 秀光 小林 昌子 大橋 涼子

空港問題対策特別委員会

空港に関する諸問題の審査、調査を行う

- ◎早乙女 実 ○辻本 孔久 田代 一男 横山 勝
- 原口 裕見 金児 和子 若浜記久男 小林 昌子
- 森 悦造

一部事務組合

行政の能率化、効率化を図るため特定の事務を関係の市町で共同処理するため設立された公共団体

泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場、ゴミ処理場、王子川都市下水路、公共下水道の設置や維持管理に関する事務を共同処理する

- 岡 博子 原 重樹 赤阪 和見
- 辻本 孔久 大橋 涼子

泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、水道用水供給事業を行うための事務を共同処理する

- 早乙女 実 山本 秀明 逢野 博之
- 須藤洋之進 着本 直幸

南大阪湾岸北部流域下水道組合

堺市・岸和田市・泉大津市・貝塚市・高石市・忠岡町・和泉市で組織され、南大阪湾岸北部流域下水道施設の維持管理に関する事務を共同処理する

- 服部 敏男 金児 和子 浜田 千秋

常任委員会審査報告

第3回定例会で上程された議案は各所管委員会に付託され審査が行われました。ここでは紙面の都合上、それぞれの委員会での質疑の一部を掲載しています。

総務文教委員会

和泉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

【委員】 医師の地域手当が15%になることで予算面の影響額と近隣各市の状況について伺いたい。

【理事者】 予算面での影響額であるが、現在、医療職給料表1の適用を受ける医師は和泉市立病院で33名、試算で年間約1,750万円、1人当たり年間約53万円増える見込みである。また、和泉診療所で2名の医師がおり1人当たりの影響額については市立病院と同程度

民生企業委員会

である。次に近隣各市の状況であるが、堺市・阪南市が平成19年度より15%に改正、岸和田市・泉佐野市は平成22年度までに段階的に引き上げ、据え置きとする市もあると聞いている。

平成18年度和泉市一般会計補正予算(第1号)

【委員】 障害者相談支援事業委託料が336万円計上されている。委託先と市で出来ないのか教えていただきたい。

【理事者】 太平学園に委託したいと考えている。市で出来ないかということについては、平成8年から当園で知的障害者の方々に対して療育園等支援事業として相談、家庭訪問及びデイ・ケア等を実施しており、今後も知的障害者の家族や利用者の方々が混乱することのないように、引き続き当園に委託することが最良であると考えている。

【委員】 障害者福祉サービス利用者負担助成費の対象人数

と通知方法について伺いたい。

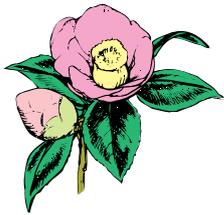
【理事者】 約300名が対象と試算しており、通知については各利用者の方々に直接連絡等を行ってまいりたい。

【委員】 大阪府下でこのような助成制度を実施されている自治体等があれば教えていただきたい。

【理事者】 現在、1市が実施している。また、1市が実施を検討中、2市が他市の状況を見ながら検討していくとのことである。

産業建設委員会

※今定例会では、産業建設委員会に付託される議案がなかった為、協議会のみで開催となりました。



議決結果一覧表

| 件名 | 付託委員会 | 結果 |
|---|---------------|--------------|
| 和泉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について | 総務文教 常任委員会 | 可決 (全会一致) |
| 和泉市廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例制定について | 民生企業 常任委員会 | 可決 (賛成多数) |
| 和泉市乳幼児の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例制定について | 民生企業 常任委員会 | 可決 (賛成多数) |
| 和泉市保育所設置条例の一部を改正する条例制定について | 民生企業 常任委員会 | 可決 (賛成多数) |
| 和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について | 民生企業 常任委員会 | 可決 (賛成多数) |
| 平成18年度和泉市一般会計補正予算(第1号) | 各所管 常任委員会 | 可決 (全会一致) |
| 平成18年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) | 民生企業 常任委員会 | 可決 (全会一致) |
| 平成17年度和泉市一般会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市水道事業会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |
| 平成17年度和泉市病院事業会計決算認定について | 決算審査 特別委員会 | 継続審査 |

その他、監査報告12件、報告2件、議案3件、議公役員選挙関連議案、意見書3件が可決・同意等されました。

一般質問



今定例会では11人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。
ここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

和泉の食の安全と農を守る ことについて

【議員】平成18年3月市街化区域に編入された面積のうち農地がどれ程あり、そのうち生産緑地に指定される面積はどれ程か。また、地産地消の取り組みの現在の推進状況と遊

休地解消の対策を知りたい。
【理事者】10、8ヘクタールの農地を市街化に編入し、そのうち生産緑地の指定を予定しているのは約1、2ヘクタールだ。市内全ての小中学校へ地場産米の100%導入とミカン・みそ等の加工品を納入しており、今後は道の駅や直売所などで地産地消を進めていく。又、国の進める遊休地対策や市民農園の増

設に取り組みたい。

【議員】農をやめる引き金にもなりかねないので市街化区域の線引きは慎重にして欲しい。府内の農地は25年で4分の3に減っている上に、全国の産地からの移入食品が減り残留農薬で不安の多い輸入食品が増えている。道の駅や直売所に輸入食品を加工し、売り出す事のないよう要望する。

安全運転に対する意識の高揚について

【議員】最近、特に公務員の飲酒運転が社会問題となっておりが職員に対して日頃、交通ルールやマナーの向上等について、どの様な取り組みをしているのか。
【理事者】市でも毎年、交通安全講習会を実施しているが、職員の受講者が非常に少ないのが現状である。今後、全職員に受講の必要性を認識させ、自らが積極的に参加するよう周知徹底する。

その日の体調管理等どの様にしているのか、又、その記録をどの様に残しているのか。
【理事者】ご質問の件に関しては、現在行っていない。早急に実施に向け検討する。

【議員】今年度の、市政運営方針に「交通ルールやマナーの向上を図り安全で安心な交通環境の実現に努める」との方針の基、全庁あげて全力で取り組む事を強く要望する。



【議員】部下の運転免許証のチェックは、勿論であるが、

行政執行と危機管理について

【議員】ふれあい配食サービスにおける集団食中毒について問う。入院・重症を含む195人の発症者がいるのに市長、健康福祉部長は市民の安全を担う役割があるべきなのに、こんな非常時においても公費を使い、温泉旅行に行くなんて、危機管理が全くなっていない。
【理事者】この度は食中毒を起こし、利用者・市民の方々にご迷惑、ご不安をおかけしたことについて心より深くお詫び申し上げます。利用者にお

見舞いと状況調査をし、一定落ち着きが見られたので民生児童委員の研修会に途中から参加したが、日頃のお礼を申し上げながら、意見を聞かせて頂くというのは、行政執行上、意義があると考えている。
【議員】民生委員の功を否定するものではない。公費を使って宴会のみ参加した市長を糾弾している。中止することを進言する幹部職員がいないのも非常に残念だ。これでも市民の理解は得られるか。

池上曽根史跡公園について

【議員】池上曽根史跡公園の開園までの経過と現状及び今後の取り組みと公園の管理運営方法を伺いたい。
【理事者】史跡整備事業で復元建物等を建設し、史跡公園が開園した。現在は第2期整備に伴う発掘調査を行っている。公園の運営は、泉大津市と共同で組織した池上曽根史跡公園協会に委託し、本市域分は池上町住民で組織された池上曽根遺跡史跡公園協力会へ再委託している。

【議員】復元建物や各施設に傷みが見られる。維持補修について考え方を伺いたい。
【理事者】復元建物や各施設の改修が必要な箇所についても緊急度に応じ順次修理を行う。来園者に快適に過ごして頂くよう良好な管理運営を行いたい。

【議員】史跡公園内へのゴミ放置の予防対策や夏季の花火禁止対策等の諸問題の解決に取り組むのと今後も地元池上町に組織された公園協力会と十分に協議して頂きたい。



一般質問



和泉市「民間保育園創設補助金」と保育園に関連する諸事案について

【議員】 保育園の待機児童解消に向けて「民間保育園創設補助金」施策を展開し民間保

育園を計画的に配置確立してきたところだ。対象の4園

（社会福祉法人）が創設に際して同一の設計会社と契約している。入札もしないで随意契約をしていた。このことは法令上、一般常識的に見て問題がある。以前から市は実態を認識していたのか。財政法や財務規則、社会福祉法人会計基準などから見てもおかしい。結果的に4件連続して同一の設計会社が独占受注している。私的独占にあたり、公

正な取引とは言えないではないか。

【理事者】 国庫補助を伴う民間保育所建設は府の指導により実施している。建設工事には入札の指導があるが、設計に関しては特に指導はない。また市財務規則等においては規制はなく、法人経理規定においても随意契約そのものを規制していない。今後、随意契約の妥当性について更に研究していきたい。

市町村合併への考えについて

【議員】 大阪府市町村合併推進

審議会がアンケートを実施している。市から協力要請文も届いたが、合併への考え方が変わったのか。自治体首長も対象だが、市長はどのように答えたのか、また府の押し付け的なやり方をどう思うか。

【理事者】 基本的立場は以前と同じで、二〇万都市を目指し、第四次総合計画に掲げる

市将来像を公民協働で築いていく。また広域行政の役割を認識し、周辺自治体との連携と協力を保ち、諸問題に対応していきたい。

【理事者】 本市においては、一概に行政サービスの基盤強化に、合併が有効であるとは感じていない。大阪府の関与は歓迎すべきことではないが、仮に推進する立場なら、主体性をもって住民意識醸成に努め、市町村にも財政的支援を行うべきである。またあくまでも判断自体は市町村の自主性に委ねられるべきである。

スポーツの秋

【議員】 スポーツの秋、現在

和泉市内でキャッチボールが出来る空き地や公園がとて少なくなっている。特に硬式野球の練習は球場難であると聞いているが、市内のスポーツ施設を改修する事に関してどのようにお考えか。

【理事者】 現在、少年硬式野球が出来る施設は、光明池球技場のみである。市民球場の

ジェネリック医薬品について

【議員】 現在、国民全体の一年間の医療費は約三十一兆円

にもなっている。うち約六兆円が薬剤費である。年々増加している医療費、薬剤費の増大に歯止めを目的として様々な取組みが検討され、そのひとつにジェネリック医薬品の導入がある。本市市立病院で

のジェネリック医薬品導入の考えをお伺いしたい。

【理事者】 ジェネリック医薬品については、有効性と安全性が十分に確かめられた薬品の特許が切れ、厚労省からの承認を得て発売される医薬品である。市立病院では供給が安定している三十二品目については既に採用している。十八年度保険改定で、患者の希望及び医師が認めた場合には処方可能となっており、十月より安定供給に支障のないジェネリック医薬品を選定のうち、患者様と担当医の合意形成を経て本格的取扱を行うてまいりたい。啓発については院内の掲示板でお知らせするほか、医療相談でこられた方にも説明してまいりたい。



特別支援教育について

【議員】平成19年度の本格実施をふまえ本市における特別支援教育の状況について聞きたい。

【理事者】各学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、効果的な校内体制の構築を推進している。また養護学校の研修に地域の学校の教員が参加するなど、資質向上を図っている。また、養護学校へ行かれたとしても、地域の学校の催しにお招きする、居住地交流なども推進している。

【議員】市内各学校の教員が、今後も、具体性と即効性のある指導方法を学び、障害の種別ごとの研修をはじめ、気付きの促進にも同様に力を入れ、継続した認識を深める研修の充実に要望する。また、現在それぞれの子ども一人一人について個別の教育支援計画作りが、保護者、関係機関との連携のもとに導入されつつある。今後も積極的な取り組みをお願いする。

学校の部活動について

【議員】本市の部活動の状況とその考え方についてお聞きしたい。

【理事者】本年度は、約70%の生徒が活動している。生徒の個性の伸長や自主的・自律的な態度、生徒同士の望ましい人間関係などの育成を図ることが出来る。また指導を通じて生徒と顧問の教員との信頼関係を築くこともでき、大切な教育活動であると考ええる。

【議員】顧問の異動などによる指導者不足や活動場所の確保が課題で部活動の存続が困難になっている場合もあるが、生徒の要望に応える取組みは、【理事者】指導者については、「地域人材活用事業」により外部指導者を活用している。本年度から新規事業として「中学校運動部活動指導者派遣事業」を実施する。施設面の課題には、学校間での合同練習など実施形態の工夫により活動が停滞しないように努める。

同和行政について

【議員】大阪市や八尾市でも同和関連事件が続いたが、和泉市の昨年の事件は同和行政が背景にあると思うのか。

【理事者】「行政運営改革検討委員会」でも、同和行政が背景の議論はなかった。私はあるとか、ないとか言う立場にはないと思う。

【議員】態度を曖昧にしていることが問題だ。長年の同和行政が特別な団体や個人をつくってきた。事件後、大阪も八尾市も、同和行政を正面にした調査・検討をしている。同和行政に関しては、前稲田市長と同じ考えなのか。

【理事者】人権行政という観点では大きな変わりはない。しかし、改革をしていく観点で精査を指示している。

【議員】態度が曖昧のままの改革では、相手が認めたものだけの改革にしかならない。形を変えるだけで、真の改革とはならない。同和行政を正面から見直すべきだ。

その他の質問項目



- 駅前再開発
- 信太3号線について
- 50周年記念事業について
- 公園の整備について
- 有料広告について
- 社会的格差の広がりや貧困化について
- JR和泉府中駅前再開発について
- 子育て支援施策について
- 市立病院の医業収益の見通し
- 下水道使用料徴収コストについて
- 介護保険制度について
- アライグマの被害とその対策について
- 教育関係
- 小学校における生徒指導について
- 南横山小学校の現況と今後の課題
- 子ども達の非行問題について
- 食育について
- 行政執行と危機管理について
- 個人情報保護法（罰則）
- 飲酒運転の厳罰とは
- 子ども広報紙について
- 弾力性を持ち強い組織の構築について
- 市立病院について

意見書

今定例会では次の意見書3件を可決し、内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

- ◆ 道路整備の推進及びその財源確保に関する意見書
- ◆ リハビリテーションの診察報酬制度に関して、調査と改善を求める意見書
- ◆ C型肝炎対策の推進に関する意見書



トピックス

1 *子ども議会



今年で8回目を迎える「和泉市子ども議会」が去る8月23日に開催され、市内の各中学校を代表する20人の中学生議員が和泉市のまちづくりについてテーマ別にグループで話し合い、市長はじめ理事者に対して活発に質問し、意見表明を行いました。

2 *研修会に参加しました

大阪府南部市議会議長会主催による議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

日程：平成18年8月9日(水)

場所：テクスピア大阪(テクスピアホール)

講演：「カエル・カワル」～発想の転換法～

講師：黒田 クロ氏・矢伏 真理氏

議員の年賀状・寄付は
禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆のものを除く)を出したり、寄付を行うことが禁止されています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎金児 和子 ○浜田 千秋
岡 博子 小野林 治三夫
服部 敏男 辻本 孔久
西口 秀光

編集後記
今定例会で行われた議会役員の変更に伴い、編集委員会のメンバーが次のとおり決定しました。市民の皆様には議会活動をより分かりやすくお知らせするため、紙面の充実に努めて参りますので、年間どうぞよろしく願います。



傍聴してみませんか

場所：議場 本館3階(入口は本館2階資産税課横)

：委員会室 別館3階

定員：議場 40席

(車いすスペース3台分)

：委員会室 7席

(音声傍聴 10名)



市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できますが、定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。

第4回 定例会の予定

平成18年第4回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間等が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725・41・1551(内線1722)

| 日程 | 会議 | 場所 | 開会時間 |
|-----------|-------------|------|-------|
| 11月27日(月) | 議会運営委員会 | 委員会室 | 午後1時 |
| 12月4日(月) | 本会議(議案審議) | 議場 | 午前10時 |
| 12月5日(火) | 民生企業委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月6日(水) | 産業建設委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月7日(木) | 総務文教委員会・協議会 | 委員会室 | 午前10時 |
| 12月8日(金) | 議会運営委員会 | 委員会室 | 午後1時 |
| 12月13日(水) | 本会議(一般質問) | 議場 | 午前10時 |
| 12月14日(木) | 本会議(一般質問) | 議場 | 午前10時 |
| 12月15日(金) | 本会議(議案審議) | 議場 | 午前10時 |

傍聴者数のお知らせ

平成18年第3回定例会の本会議傍聴者数

9月15日(0人)、27日(9人)、28日(42人)

29日(3人)、10月5日(0人)、6日(0人)

合計54人